

科目名	美術 I	単位	2	学年	1	クラス	1~3組
教科書	38 光村図書出版株式会社 美術1			副教材	なし		

月	単元	学習のねらい	学習内容	評価方法
4	オリエンテーション デッサン「グラデーション」 「手の素描」	<ul style="list-style-type: none"> 多くの作品を鑑賞し、そのよさを感じとる。 さまざまな表現方法や技法について理解し、制作にいかせるようにする。 手の表情をとらえる。 明暗、陰影などの表現を工夫する。 作品を正しく評価することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 高校美術を理解し、表現することの大切さを知る。 美術表現の多様な展開に興味、関心を高める。 鉛筆によるグラデーションの美しさを味わう。 描法を工夫する。 作品の鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> 作品の取り組み 作品の提出 机間巡視 プロセスでの注意
5 6	デザイン「色彩の基礎」 デザイン「文字の基礎」 デザイン「絵文字」	<ul style="list-style-type: none"> 色の基礎についての理解を深める。 和、英文字の基本的な構造を理解し、書き方について学ぶ。 絵文字について理解を高め興味、関心を持たせる。 さまざまな表現方法や技法について理解し、制作に生かせるようにする。 ポスターカラーの特長と塗り方について学習する。 伝えたい内容が伝わるように、構図や色彩を工夫する。 作品を正しく評価することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 色の三原色、色の三要素を理解する。 類似色、反対色、補色を理解する。 清色、濁色を理解する。 教科書の例を鑑賞する。 基本的な文字の種類を知り、基本的な文字を書く。(明朝体、ゴシック体など) 教科書の作品を鑑賞する。 アイデアスケッチを行う。 ポスターカラーの特長と塗り方について学習する。 配色を工夫し、手順よく制作を進める。 作品の鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の取り組み 作品の提出 机間巡視 プロセスでの注意 作品の取り組み 作品の提出 机間巡視 プロセスでの注意

月	単元	学習のねらい	学習内容	評価方法
9 10	デッサン(静物画) 油彩「風景画」	<ul style="list-style-type: none"> ・静物画の描き方について理解する。 ・油彩画の材料、用具、技法について理解する。 ・油彩の特徴と表現方法を理解する。 ・身近な自然に触れ美しいものを美しいと感じることのできる豊かな心情を養う。 ・遠近法について理解し、それを制作に生かすことができる。 <p>作品を正しく評価することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・静物画の描き方について(構図のとり方、陰影など) ・油彩用具の使い方や表現方法を理解する。 ・教科書や参考作品を鑑賞する。 ビデオ鑑賞 ・鉛筆によるスケッチを行う。 ・遠近法について学習する。 ・油彩の混色、重色の効果を考えながら手順よく制作を進める。 ・作品の鑑賞 	<p>作品の取り組み 作品の提出</p> <p>作品の取り組み 作品の提出 机間巡視 プロセスでの注意</p>
11	デザイン 「素材と感覚」	<ul style="list-style-type: none"> ・作例を見ながらさまざまな方法があることを理解する。 ・商品の情報を効果的に伝え、魅力的なパッケージをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新作カップ麺あるいはスナック菓子の商品のコンセプトを自分で設定し、それに合ったパッケージデザインをする。 	<p>作品の取り組み 作品の提出 机間巡視 プロセスでの注意</p>
1 2	塑造(石粉粘土)	<ul style="list-style-type: none"> ・塑造方法について理解することができる。 ・作りたい形を立体的にイメージすることができる。 <p>作品を正しく評価することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・塑造についての説明 作業の進め方について 正面図、側面図の描き方について ・作品の鑑賞 	<p>作品の取り組み 作品の提出 机間巡視 プロセスでの注意</p>